

2011年度後期「法政学への招待」授業内容・担当一覧

回	月日 (火曜)	講義テーマ	講義内容【参考文献等】	担当者(講演者)
1	9/20	法政大学と日本近現代史① (本講の導入と本学の沿革・創立期)	○ガイダンス…この科目の構成・目的を説明。	高柳 俊男 (科目責任者・国際文化学部教授) 小林 ふみ子 (科目責任者・文学部准教授)
			○開学の頃…本学の沿革・創立期について講義する。	浜村 彰(常務理事・法学部教授)
2	9/27	法政大学と日本近現代史② (ポアソナードと梅謙次郎)	本学の創立期および和仏法律学校時代から「法政大学」への改称までの時期と、創設者ポアソナードと中興の祖と呼ばれる梅謙次郎について、その功績と人物像を解説する。	岡 孝 (学習院大学教授・本学ポアソナード記念現代法研究所兼任教員)
3	10/4	法政大学と日本近現代史③ (法政大学とリベラリズム)	本学のリベラリズムの象徴として、本学で教鞭をとった人物を紹介し、本学の教育の底流にあるものを説く。また、蔵書が現在も図書館に「個人文庫」として所蔵されている人物もいることを紹介する。 ●漱石一門(野上豊一郎・内田百閒・安倍能成・森田草平など) ●哲学者(和辻哲郎・三木清・戸坂潤・城戸幡太郎)	衣笠 正晃 (国際文化学部教授)
4	10/11	法政大学の校歌 (「良き師良き友集ひ結び」の解説と歌唱指導)	本学の校歌の成立背景や作詞・作曲者の紹介、歌詞の意味を読み解く講義によって校歌への理解を深める。さらに学生団体(応援団)の協力を得て、受講者に校歌歌唱を実地指導。また週末に開催される六大学野球のチケットを希望者に無料配布する。	笹川 孝一 (プロジェクト委員・キャリアデザイン学部教授)
5	10/18	法政大学と日本近現代史④ (大内兵衛と戦後の法政大学)	戦後の法政大学の在り様を示すものとして大内兵衛の功績と、その提言「われらの願い」を紹介する。	増田 壽男 (総長)
6	10/25	法政大学と日本近現代史⑤ (戦前・戦中の法政大学)	第二次世界大戦の戦前・戦中における本学の動向を、功罪を含めて解説する。具体例として、当時の本学卒業生「久納好学」の生き様や「学徒出陣」の様子について紹介する。 【参考：映画「神風特攻隊「ゼロ号」の男」】	鈴木 靖 (プロジェクト委員・国際文化学部長)
7	11/1	「先輩からのエール」 (OB・OGの活躍)	社会で目覚ましい活躍をしている本学卒業生に、社会人としての生活と学生生活とのつながりや意義を含めて講演してもらう。	鈴木 直道 (夕張市長・2004年法学部法律学科卒業)
8	11/8	法政大学と他大学 (外から見た母校法政)	学生が本学を客観的にとらえるきっかけとして、本学出身の他大学教員から「法政がどのような大学か」を講演してもらう。	大西 晴樹 (明治学院大学学長・1975年法学部法律学科卒業)
9	11/15	法政大学と地域社会 (市ヶ谷キャンパス周辺地域に関して)	市ヶ谷キャンパス周辺地域の歴史環境や地理環境について解説する。また本学の地域的な活動や千代田区などのプロジェクトも紹介し、本学と地域の連携や共生についても考える回にする。	小倉 淳一 (プロジェクト委員・文学部専任講師)
10	11/22	法政大学と国際社会 (アジアとの関係の今昔を中心に)	本学の国際化を説くにあたり、特別な功績のある中国・朝鮮との関係にスポットを当て、本学とアジアとの関係の深さを紹介する。 ●清末・民国時代の中国に果たした役割 ●韓国(朝鮮)との関係 ●現在の状況(派遣留学制度・SA制度)などを紹介。	高柳 俊男 (前掲)
11	11/29	法政大学の特色① (ユニークな附置研究所)	大原社会問題研究所、沖縄文化研究所、野上記念能楽研究所など、他大学では見られない本学のユニークな研究所について、その利用方法も含めて紹介する。また、本学の貴重な所蔵品も紹介する。	五十嵐 仁(大原社会問題研究所 所長) 屋嘉 宗彦(沖縄文化研究所 所長) 山中 玲子(能楽研究所 所長)
12	12/6	法政大学の特色② (研究の最前線としての法政)	研究・著作などを通じて社会に強くアピールした実績をもつ本学教員の講演。 本年度は江戸文化を研究している田中優子社会学部教授が講義を実施。	田中 優子 (社会学部教授)
13	12/13	法政大学の特色③ (学生スポーツの中の法政)	世界的アスリートを輩出してきた本学の各種スポーツにおける実績・現状を紹介する。 ●大学スポーツ界で本学が果たしてきた役割 ●各運動部の成果と現状の紹介 ●特徴的な運動部(野球部など)の紹介	山本 浩 (スポーツ健康学部教授)
14	12/20	まとめとワーク 「大学と自分達の“未来”を考える」	本講義のまとめとして、学生参加型授業を実施する。受講者を5名程度のグループに分け、グループ内でこれまで取り上げられたテーマや人物を振り返り、もっと知りたいことや、本学の未来像についてディスカッションを行う。その結果を「ワークシート」にまとめて提出。最後に、総長が本講義を総括する講演を行う。	高柳 俊男(前掲) 小林 ふみ子(前掲) 鈴木 靖(前掲) 増田 壽男 (総長)
15	1/10	授業内試験「法政学検定」	全14回の講義内容から作成したテストを実施する。	—